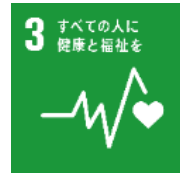


令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	89	学校名	仙台市立七北田小学校	校長名	石川 智之
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル

「エコ・スクール七北田小学校を目指そう！」



2 取組の紹介

○ペットボトルキャップの回収

福祉・JRC 委員会では、ペットボトルキャップや牛乳パック、ベルマークを回収しています。昇降口前に設置された回収ボックスに、各家庭から持参されたキャップやパックを仕分けて集め、リサイクル・アートとして活用しています。これらのアート作品は、児童会・地域行事「ゆめフェス」で展示されました。集まったキャップは、プラスチック製品のリサイクルや、世界中の子供たちを救うためのワクチン購入など、さまざまな社会貢献活動に利用されています。

○古紙回収

環境委員会では、各クラスに段ボールのボックスを配布し、古紙回収に取り組んでいます。古紙は種類ごとに分別し、リサイクルしやすいように束ねて集めています。この活動を通じて、教師と児童の両方のリサイクルへの意識が高まっています。

○学校の緑化への取組

七北田小学校では、美化・緑化委員会を中心に花壇の整備を行っています。水やり等も積極的に行い、「仙台市緑と花いっぱい花壇コンクール」では、新人賞を受賞しました。今後も学校の緑が増えると良いと思います。



3 取組の成果

持続可能な社会を目指すために、私たちは身の回りの事象に関心を持ち、一人ひとりの行動が重要であることを実感しました。キャップや紙のリサイクルを進める活動を通じて、環境問題への意識が高まり、リサイクルの重要性を理解することができました。また、花壇の整備などの自然環境に関わる活動を通して、自然とのつながりを感じ、環境保護の意識が深まりました。このように、日々の小さな取組を積み重ねることで、環境に優しい生活を意識し、実践することができました。これらの活動を通して、自分たちの行動が少しずつですが確実に社会に良い影響を与えていることを実感し、持続可能な社会を築くために貢献できたことに大きな成果を感じています。